

新規採用職員紹介

(4月1日付)

(敬称略)



税務課 固定資産税係
原野 純

この町に貢献できるようにまごころサービスに努めます。



住民課 住宅係
中村 祐規

自分の働きで町民の皆さんの幸せをつかっていきたいです。



住民課 住民係
積 秀治

一生懸命住みやすい町をつくっていきたく思います。



住民課 戸籍係
西原 桃香

先輩職員に負けないよう、笑顔で仕事を頑張りたいです。



福祉課 福祉係
松本 伊織

町民の皆さんがたくさんの幸せを感じられるように頑張りたいです。



健康保険課 国保・医療係
菊永 愛

もっと女性が働きやすく子育てしやすい町を目指して、全力を尽くします。



建設課 建設係
宇野 真

趣味のランニングで培った体力でフットワークの軽い仕事をしたいです。



建設課 管理係
荒巻 慧

地域の発展のため、初心に戻り丁寧な仕事をしていきたいと思ひます。



下水道課 管理係
林田 健佑

私を育ててくれた大津町のために早く仕事をこなせるようになりたいです。



子育て支援課 大津保育園
大村 彩乃

保育園が楽しいと思ってもらえるように子どもたちと仲良くなりたいです。



子育て支援課 大津保育園
川野 由貴

大津町の温かい環境でこれから幼児教育に携わりたいです。



子育て支援課 大津幼稚園
山内 誠也

これからも感謝を忘れず、子育て・スポーツの町大津を盛り上げていきたいです。



子育て支援課 陣内幼稚園
宮本 崇大

笑顔絶やさずに子どもたちと向き合って頑張りたいと思ひます。



生涯学習課 公民館
後藤 楓雅

町のみなさんのためにもたくさんのことに挑戦していきたく思ひます。

平成27年度の新規採用職員です。
これからよろしくお願ひします。

部名	課名	職名	氏名	前職
教育部	子育て支援課	審議員兼大津幼稚園長	松岡 和代	教育部 子育て支援課 陣内幼稚園長
		大津幼稚園副園長	飯富 美雪	教育部 子育て支援課 大津幼稚園参事
		大津幼稚園参事	川端真喜美	総務部 人権推進課 人権啓発福祉センター参事
		大津幼稚園教諭	山内 誠也	新規採用
		主幹兼陣内幼稚園長	高本ますみ	教育部 子育て支援課 大津幼稚園副園長
		陣内幼稚園副園長	藤本 京子	教育部 子育て支援課 陣内幼稚園参事
	生涯学習課	陣内幼稚園教諭	宮本 崇大	新規採用
		課長	西村 一美	教育部 生涯学習課審議員兼公民館長
		生涯学習係	松竹 昭宏	住民福祉部 健康保険課 国保・医療係
		審議員兼公民館長	菊池 英二	経済部 農政課長補佐兼圃場整備係長
公民館	後藤 楓雅	新規採用		
審議員兼図書館長	吉住 憲司	教育部 生涯学習課長補佐兼図書館副館長		
図書館副館長	中原 均	土木部 都市計画課 都市計画係長		

教職員

	転入 (内は前任校)	転出 (内は転任校)		転入 (内は前任校)	転出 (内は転任校)
大津中学校	渡邊 和博 校長(旭志中)	隅倉 雄一 校長(退職)	美咲野小学校	佐藤 政臣 主幹教諭(菊池北小)	園木 弘章 教諭(退職)
	舟津 俊宏 教諭(菊陽中)	宮崎 篤 教諭(退職)		上田聖一郎 教諭(大津小)	吉川 初美 教諭(退職)
	小野 祐介 教諭(南小国中)	高木 浩子 教諭(菊陽中)		藤澤 尚美 教諭(大津南小)	久連松真美 教諭(託麻東小)
	長野 正樹 教諭(維和中 天草)	井上としえ 教諭(西合志南中)		川崎 美保 教諭(河原小 阿蘇)	
	森 美由希 教諭(初任)	笹刈 理 教諭(武蔵ヶ丘中)		起田 新也 教諭(三玉小 山鹿)	
	森山 英治 教諭(再任)	飯田 友紀 教諭(菊池北中)		吉永美美乃 教諭(初任)	
		岡本 睦 教諭(米野岳中学校 山鹿)			
		村山 和美 教諭(大津北中学校)			
		梶原 圭一 指導主事(県立教育センター)			
		田代 健介 事務主幹(退職)			
大津北中学校	堤 浩利 教頭(菊池教育事務所)	木村 健介 事務職員(米野岳小 山鹿)	室小学校	三神 恭子 教諭(大津南小)	奥野 優子 教諭(退職)
	村山 和美 教諭(大津中)	田代 健介 事務主幹(退職)		倉田 康行 教諭(大津小)	西 一良 教諭(武蔵ヶ丘小)
	馬場 周子 教諭(初任)	佐尾 順子 教諭(武蔵ヶ丘中)		徳淵 剛希 教諭(市原小 南小国)	敷地 久子 教諭(大津小)
	宮崎 篤 教諭(再任用)			向井友季子 教諭(初任)	
	松田 大陽 教諭(中央小 荒尾)			右田 健蔵 教諭(初任)	
	植村 和代 教諭(初任)				
	中山 瑞弥 教諭(八代六中 八代)				
	恒松 圭子 教諭(旭志中)				
	田尻 博子 教諭(西合志中)				
	小林 美幸 教諭(西原中 阿蘇)				
護川小学校	田代 健介 事務主任(再任用)		大津小学校	松本 政子 主幹教諭(阿蘇小 阿蘇)	福山 尚美 主幹教諭(大浜小 玉名)
	津幡 光浩 校長(県立図書館)	西田 祐二 校長(退職)		中野真由美 教諭(菊陽西小)	野田 由美 教諭(菊陽南小)
	緒方 郁子 教諭(大津東小)	高木 裕紀 教諭(退職)		敷地 久子 教諭(室小)	上田聖一郎 教諭(美咲野小)
	小畑 宏 教諭(緑ヶ丘小 玉名)	村本 誠子 教諭(退職)		宮野 秀一 教諭(戸崎小)	荒牧佳志子 教諭(菊池北小)
	三城 優子 教諭(初任)	木下 晃司 教諭(泉第八小 八代)		浅野 正樹 教諭(鳴鹿小 福井)	倉田 康行 教諭(室小)
大津南小	佐賀 文男 校長(大津北小)	山本 雄二 校長(大津町教育委員会)	大津東小	徳永 拓也 教諭(宇土小 宇土)	村上 里美 教諭(合志南小)
	宮崎 令子 教諭(龍野小 上益城)	三神 恭子 教諭(室小)		松浦亜希子 教諭(八幡小 荒尾)	中川 敬太 教諭(水上中 水上)
		藤澤 尚美 教諭(美咲野小)		松本 拓也 教諭(泗水東小)	河野 曜子 教諭(退職)
				宇田 展子 教諭(初任)	宮崎 明子 養護教諭(西合志中央小)
				中島 彩美 養護教諭(初任)	上村 孝子 事務主幹(退職)
大津北小			大津北小	井上 健洋 事務主幹(山鹿中 山鹿)	
				林田 将吾 教諭(玉名町小 玉名)	緒方 郁子 教諭(護川小)
				津田 敏秋 教諭(西合志東小 合志)	
				池邊 正裕 校長(岡原小 球磨)	佐賀 文男 校長(大津南小)

消防団幹部

 団長 永田 浩光	 副団長 花岡 道治	 副団長 樋口 靖	 第1分団 分団長 岩崎 雄樹	 第2分団 分団長 大田黒 秀	 第3分団 分団長 日吉 雅信
 第4分団 分団長 坂本 幸一	 第5分団 分団長 宮崎 俊也	 第6分団 分団長 古庄 政弘	 第7分団 分団長 村山 博徳	 第8分団 分団長 下原 一浩	 本部 班長 福岡 隆司

健診に行こう！



表1 特定健診（健康診査）の検査項目

検査項目	検査の目的	結果からわかること
身体測定	腹囲はメタボリックシンドローム判定のベース項目である内臓脂肪の蓄積を調べます。BMI値も肥満度を調べる指標として役立ちます。	● 内臓脂肪型肥満
血圧測定	数値が高いと血管に負担をかけ、血管を傷めることになり動脈硬化を促進します。	● 高血圧 ● 動脈硬化
血中脂質検査	中性脂肪やLDLコレステロール値が高いと脂質が動脈壁にたまり、動脈硬化を進めます。逆にHDLコレステロール値が低いと動脈壁にたまった脂質を取り除きにくくなります。	● 脂質異常症
肝機能検査	肝臓障害の程度をみる検査として重要で、肝臓に障害が起ると値が高くなります。	● 肝炎 ● 脂肪肝 ● 肝硬変 ● 肝障害 など
血糖検査	血液中のブドウ糖の量を調べます。インスリンの働きが悪いと数値が高くなり糖尿病になります。	● 糖尿病 ● 糖尿病の合併症 など
尿検査	体に不要なものを尿として排出させる働きをもつ腎臓や、尿の通り道に障害があると陽性反応を示します。	● 腎臓病 ● 糖尿病 など

健診は健康管理の第1歩

「時間が無い」「健診に行くのが面倒」「病気になるたら治せばいい」「お金がかかる」「病気が発見されるのが怖い」など、健診を受けない理由としてよく聞かれます。病気によっては、症状が出てから病院に行くと、治療に時間や費用がかかったり、場合によっては、治らないこともあります。病気になってつらい思いをするのは、ほかでもない、自分自身です。1年に1回は、自分の体を守る健診を受けましょう。

●平成27年度

健診申し込みスタート！

基本健診（特定健診）とがん検診がセットとなったふるさと総合健診（6月実施）の申込書を、対象者に送付しています。

対象者は、40歳以上の国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している人です。

ふるさと総合健診は人間ドックと同じ内容を、町の子育て・健診センターで半日で受診できるもので、6月に実施します。健診費用は、国民健康保険、後期高齢者医療保険が一部負担し

ますので、自己負担額が4,500円〜7,500円になります（年齢・性別によって異なります）。個人ごとに送付された健診のご案内を確認のうえ、必要事項を記入して申込書を返送してください。

健診では何をやるの？

●特定健診とは

平成20年度から開始した特定健診は、40〜74歳の方を対象とし、特に内臓脂肪に着目した健診内容となっています。

また、検査項目については、身体計測、腹囲測定、血液検査、心電図、眼底検査等が含まれています。（表1参照）

自覚症状がないままに進行する動脈硬化によって引き起こされる脳卒中や心臓病、腎機能障害等の危険因子を早期に発見し、生活習慣を見直すきっかけになるのが健診です。特定健診は治療中の人も対象になります。

75歳以上の後期高齢者医療保険加入者についても、健康診査として、同様の健診を行います。

●内臓肥満の無い方への保健指導

実は、内臓肥満が無くても健診結果で少しずつ悪くなっている数値を放置していると重症化し、健康障害を引き起こす可能性があります。

そこで、生活習慣病の早期における発症予防と重症化予防を目的とした町の保健師・栄養士による保健指導に取り組んでいます。

町で行っている結果説明会については、特定健診を受けた人のおよそ7割から8割以上の人に保健指導のご案内を送付しています。

保健指導の流れ

- ① 健診結果の基準値や数値の見方について、一人ずつ説明をします。
- ② 個人ごとの健診結果の数値を基に、血管の傷みの状況や身体の中で起きていることをお伝えします。
- ③ リスク要因に早めに気付き、健診結果の数値を基に食事や運動習慣の改善を中心に考えていきます。

●ここからが肝心！

チェック！健診結果

健診を受けっぱなしでは、あまり意味がありません。健診結果から身体でどのようなことが起きているのか、まずは、自分の身体の状態を知ることが大切です。健診結果を封筒の中に放置せずに今すぐ健康づくりに活用しましょう。

保健指導ってどんな内容？

町では、特定健診を受診した人を対象に保健指導をしています。今回は、知られざる保健指導の世界をご案内します。

保健指導の内容については、健診結果の数値により異なります。町では、次の内容で保健指導を行っています。

●特定保健指導

内臓肥満があつて、高血圧や脂質異常、喫煙している人を対象に自主的な生活習慣改善の支援を行うものです。各自、半年間の間に継続可能な目標を考え、内臓脂肪の減少を目指します。目標達成に向けた運動教室などのコースを準備しています。